

令和3年4月30日

芦屋市立美術博物館及び芦屋市谷崎潤一郎記念館の管理業務に関する事業報告書
(事業年度 令和2年4月1日～令和3年3月31日)

芦屋市長 伊藤 舞 様

名称 小学館集英社プロダクション共同体
報告者 所在地 東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル
(株)小学館集英社プロダクション
代表者氏名 都築 伸一郎

管理業務の実施状況	<p>1 施設維持管理</p> <p>(1) 施設の保全・管理</p> <p>美術博物館・谷崎潤一郎記念館ともに竣工より30年程度経過していることから、躯体及び設備について経年劣化・老朽化が起こっており、本年度は各設備等の更新や改修について緊急の対応を随時実施した。吸収式冷温水発生器、蒸気加湿器、パッケージエアコン等の空調設備等の故障について、市との報告・相談を経て、修繕を実施し、館内環境の保全に努めた。</p> <p>また、各設備についての定期保守点検及び日常的な巡回点検を実施し、不良個所の早期発見・対応を実施するなど、施設管理のルーチング業務を徹底した。外観においては植栽剪定・池清掃を適切に実施し、景観維持を図った。</p> <p>(2) 安全・快適な施設の提供</p> <p>日常点検を強化し、館内外の安全確保のため、避難経路の確保、危険枝の剪定、害虫駆除(夏季の毒蛾発生対応)クーリングタワーのレジオネラ菌除菌作業等実施した。</p> <p>また、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大を受け、昨年より日常清掃時及び管理員巡回時に接触箇所(ドアノブ・手摺・テーブル・ソファ等)に対する除菌作業を実施している。</p> <p>消防訓練については密を避け、資料配布によるスタッフへの知識向上を実施した。また館内、館外の不審者のチェック、庭園の監視等を徹底した。</p> <p>(3) 清潔や環境の維持管理</p> <p>例年通り、定期清掃やガラス清掃、空気環境測定検査及びクーリングタワーの清掃等を実施し、清潔な環境の維持管理に努めた。</p> <p>また、前庭・庭園への散水、雑草の処理及び池の清掃を実施した。</p> <p>(4) その他対応</p> <p>喫茶室地中配管の漏水対応、消防設備の経年劣化が主な原因となる不良個所の改修工事、収蔵庫用空調機不良調査及び修繕、庭園の松の木衰弱等への対応や鹿威し改修等を随時行った。また、各排水会所が劣化しており、木の根等の侵入による配管詰まりが発生したため、対応した。温湿度維持システムのメーカーによるメンテナンスを実施し、管理課職員、維持管理本部、学芸員による日々の調整で安定化を図り、光熱水費の削減を図った。</p>
	<p>2 安全管理/危機管理対策、個人情報保護</p> <p>(1) 各種マニュアルの周知徹底</p> <p>代表企業の危機管理室の指導により、危機管理マニュアル実施状況の確認を行った。また、施設特有の安全管理を個別に抽出、マニュアルの更新作業を行った。年3回の安全監査では、安全点検が実施された。</p> <p>(2) 研修・訓練の実施</p> <p>8月28日(金)及び9月29日(火)に防災訓練を実施。前庭への避難訓練、消火器使用の研修を行った。</p> <p>安全管理担当者向けに、MFA研修(応急救護訓練)を行った。</p> <p>その他、個人情報研修・ハラスメント研修・メンタルヘルス研修を実施。</p>

	<p>(3) その他 代表企業の安全管理室の内部監査を9月25日（金）に実施し改善を図った。夏には例年通り「安全強化月間」を実施。7月17日（金）に安全管理会議を実施した。</p> <p>3 広報活動</p> <p>(1) 文化ゾーンでの連携 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、美術博物館・谷崎潤一郎記念館・図書館で連携実施するイベント「niwa-doku」の開催は見送りとなった。また、代替企画として計画していた「図書館deギャラリートーク」も中止となった。 同じく、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「つくるば」「芦屋市文化ゾーン連携講座」も中止とした。</p> <p>(2) 各種広報媒体の充実、広報先の拡大 臨時休館期間中は、ツイッター等SNSで展覧会動画を配信し、広報活動を行った。その他例年通り、プレスリリース、他の美術館、博物館、その他の公共施設、関係者には郵送でご案内をした。 また、展覧会ごとに阪神電鉄等にポスターの掲示を行ったほか、大学等学校施設の案内先を増やした。</p> <p>4 事業 美術博物館では、「藍のファッション展」は2か月遅れでスタート、「スポーツものがたり展」は次年度に延期、「芦屋の時間 大コレクション展」「美術と音楽の9日間rooms」「迷路絵本 香川元太郎展」は予定通り実施。「芦屋市造形教育」展は中止と展覧会予定が大きく変更となった。動員数は年間累計で、17,311名となり、前年度を大きく下回る結果となった。 谷崎潤一郎記念館では、春の特別展「潤一郎の美術展」、夏の特設展・通常展「大谷崎と文豪たち」、秋の特別展「タブー」、冬の特設展・通常展「初版本」、春の特別展「美の文豪、潤一郎」を実施し、年間累計で7,330名だった。残月祭は長谷川耀氏を講師に迎える予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み中止となった。その他にも、ロビー展や谷崎館講座など、様々な事業を実施した。 ※事業内容については別紙1のとおり</p>
<p>施設の利用状況</p>	<p>1 施設の利用実績 美術博物館 総入館者数 17,311人 谷崎潤一郎記念館 総入館者数 7,787人 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館及びイベントの縮小や中止により、前年度から比較して大幅に入館者数が減少する結果となった。 ※詳細は別紙2のとおり</p> <p>2 利用者アンケートの収集 引き続き展覧会観覧者から忌憚の無い意見を頂くため、受付で全員の方にお渡しし、ご協力を仰いだ。展覧会毎にデータは整理し、次回以降の実施の参考とした。 また、谷崎潤一郎記念館では外国人利用者向けに英語の展示解説書を手渡している。</p>
<p>使用料（利用料金）の収入実績</p>	<p>1 主たる収入実績 美術博物館 利用料収入 4,213,866円 内、入館料 3,854,100円 谷崎潤一郎記念館 利用料収入 1,275,830円 内、入館料 1,242,090円 ※詳細は別紙2のとおり</p>

令和3年4月30日（金）

芦屋市立美術博物館
芦屋市谷崎潤一郎記念館
令和2年度 事業報告書

小学館集英社プロダクション共同体

芦屋市立美術博物館

1 展示事業

(1) 常設・企画展

名 称	期 間	観覧者数
・ 藍のファッション展 ・ 芦屋の歴史と文化財 (歴史資料展示室)	4/7～6/7 (54日) ※6/2～9/6 (84日)	1,983名
・ スポーツものがたり-芦屋とスポーツ- ・ 芦屋の歴史と文化財 (歴史資料展示室)	6/27～9/6 (62日)	(延期)
・ 芦屋の時間 大コレクション展 ・ 芦屋の歴史と文化財 (歴史資料展示室)	9/19～11/8 (44日)	3,775名
・ 美術と音楽の9日間 rooms ・ 芦屋の歴史と文化財 (歴史資料展示室)	11/14～11/23 (9日)	516名
・ 迷路絵本 香川元太郎の世界展 ・ 昔のくらし展 (歴史資料展示室)	12/5～2/7 (50日)	3,658名
・ 第38回 芦屋市造形教育展 ・ 昔のくらし展 (歴史資料展示室)	2/13～2/21 (8日) 「昔のくらし展」のみ開催	276名
・ 植松奎二 みえないものへ、触れる方法-直観 ・ 芦屋の歴史と文化財 (歴史資料展示室)	3/13～5/9 (16日)	690名

※「藍のファッション展」は新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症拡大防止の影響により、3/12～5/31 まで臨時休館となったため、開幕延期。会期を延長し、6/2～9/6 まで開催した。(6/1 は月曜日のため通常休館)

※「スポーツものがたり-芦屋とスポーツ-」展は臨時休館に伴う展覧会予定を変更。次年度に延期。

※「第38回芦屋市造形教育展」は新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症拡大防止のため中止。

常設・企画展合計 10,898名

総入館者合計 17,311名

2 教育普及活動

(1) 展覧会関連事業

名 称	内 容	開催月日	参加者数
「藍のファッション」展 関連事業 ※新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症拡大防止のため全て中止			
○講演会「長板中形の伝統と現在」	講師：松原伸生 (出展作家/日本工芸会正会員)	4/25(中止)	—
○ワークショップ「有松絞り染めを体験しよう」	講師：村瀬裕 (スズサン代表)	4/19(中止)	—
○担当学芸員によるギャラリートーク	講師：当館学芸員	5/3(中止) 5/17(中止)	— —
「芦屋の時間 大コレクション」展 関連事業	※新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症拡大防止のため関連事業なし。代わりに以下の周知活動等を行った。 ・毎日2回、画像をまじえた展示作品解説のツイートを実施 ・各作家キャプション解説の前期・後期での入替えを実施		
「美術と音楽の9日間 rooms」展 関連事業			
○子ども合唱ワークショップ	講師：太田美帆 (歌)	11/14	26名
○ライブ	出演：宮内優里 (電子音楽)	11/14	58名
○BGM 演奏	出演：宮内優里 (電子音楽)	11/15	61名
○ライブ	出演：太田美帆 (歌)	11/15	108名
○ワークショップ「それでもものこったもの/音を海にたどる」	出演：米子匡司 (音楽家) ・それでもものこったもの ・音を海にたどる	11/21 11/21	9名 30名
○ピアノでの対話「とあるひ」	出演：平井真美子 (ピアノ)	11/22	110名
○ライブ	出演：平井真美子 (ピアノ) ゲスト：坂本美雨 (歌)	11/23	121名
「迷路絵本 香川元太郎の世界」展 関連事業			
○講演会「香川元太郎先生・志織先生による「迷路絵本」講演会&ギャラリートーク」	講師：香川元太郎氏 (美術家), 香川志織氏 (美術家)	12/5	45名
○ギャラリートーク「香川元太郎先生・志織先生による「迷路絵本」のギャラリートーク」	講師：香川元太郎氏 (美術家), 香川志織氏 (美術家)	12/6	43名
○講演会「香川元太郎先生による「歴史考証イラスト」の講演会&ギャラリートーク」	講師：香川元太郎 (美術家)	1/23	38名
○ギャラリートーク「香川元太郎先生による「歴史考証イラスト」のギャラリートーク」	講師：香川元太郎 (美術家)	1/24	30名
○当館学芸員による「歴史考証イラスト」ギャラリートーク	講師：当館学芸員	12/20 1/16 1/30(中止)	12名 4名 —

「植松奎二 みえないものへ、触れる方法—直観」展 関連事業			
○アーティストトーク 「みえないものへ、触れる旅」	講師：植松奎二（美術家）	3/20	32名
○おとなのためのワークショップ「言葉とものごと行為に触れる楽しいワークショップ」	講師：植松奎二（美術家）	3/28	16名
○上映会	映像作品 14 点をループ上映	3/13 3/27	50名 38名

(2) 講演, 講座等

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○講演会「長板中形の伝統と現在」	講師：松原伸生 (出展作家/日本工芸会正会員)	4/25(中止)	—
○講演会「香川元太郎先生・志織先生による「迷路絵本」講演会&ギャラリートーク」	講師：香川元太郎氏（美術家）, 香川志織氏（美術家）	12/5	45名
○講演会「香川元太郎先生による「歴史考証イラスト」の講演会&ギャラリートーク」	講師：香川元太郎（美術家）	1/23	38名
○アーティストトーク 「みえないものへ、触れる旅」	講師：植松奎二（美術家）	3/20	32名
文化ゾーン講座 「学芸員が語る芦屋の歴史・美術・文学」 ①「絵葉書から読み解く芦屋遊園地—芦屋川の近代—」 ②「芦屋とスポーツの歴史」 ③「芦屋のコレクション」 ④「芦屋、コスモポリタン〜「細雪」の国際性〜」	①講師：竹村忠洋（生涯学習課学芸員） ②講師：室井康平（美術博物館学芸員） ③講師：尹志慧（美術博物館学芸員） ④講師：井上勝博（谷崎記念館学芸員）	①2/16(中止) ②2/17(中止) ③2/18(中止) ④2/19(中止)	—

(3) ワークショップ等

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○ワークショップ「有松絞り染めを体験しよう」	講師：村瀬裕（スズサン代表）	4/19(中止)	—
○子ども合唱ワークショップ	講師：太田美帆（歌）	11/14	26名
○ワークショップ「それでもものこったもの/音を海にたどる」	出演：米子匡司（音楽家） ・それでもものこったもの ・音を海にたどる	11/21 11/21	9名 30名
○おとなのためのワークショップ「言葉とものごとと行為に触れる楽しいワークショップ」	講師：植松奎二（美術家）	3/28	16名

(4) その他事業

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○博物館実習	参加大学 京都芸術大学・神戸学院大学・関西学院大学 甲南大学・甲南女子大学・神戸大学・近畿大学 同志社大学・大阪成蹊大学	8/18～8/23	14名
○ライブ	出演：宮内優里（電子音楽）	11/14	58名
○BGM演奏	出演：宮内優里（電子音楽）	11/15	61名
○ライブ	出演：太田美帆（歌）	11/15	108名
○ピアノでの対話「とあるひ」	出演：平井真美子（ピアノ）	11/22	110名
○ライブ	出演：平井真美子（ピアノ） ゲスト：坂本美雨（歌）	11/23	121名
○たぬき探偵ジェリー 謎解きトレジャーハント「迷路に隠された文豪の宝」	LINEアプリを使った謎解きゲーム 主催：芦屋市・芦屋市企画部政策推進課 会場：芦屋市立美術博物館・谷崎潤一郎記念館	1/7～2/7	294名
○上映会	映像作品 14点をループ上映	3/13 3/27	50名 38名

3 収蔵作品の貸出と借受の記録（歴史・美術部門）

(1) 貸出

展覧会名	貸出先	会期
○「赤松麟作」展	岡山県立美術館	9/26～11/3
○「私のマル 小野田實展」	姫路市立美術館	10/31～12/20 ※令和3年度に延期
○「自画像展～ひとみの中に自分がいる～」	一宮市三岸節子記念美術館	1/30～3/14

(2) 借受

展覧会名	借受元	会期
○展覧会「迷路絵本 香川元太郎の世界」展	明石観光協会	12/5～2/7

芦屋市谷崎潤一郎記念館

1 展示事業（本来事業）

(1) 展示室

名 称	期 間	観覧者数
・春の特別展 「潤一郎の美術展～文豪ゆかりの「美」に浸る～」	3/14～6/7 (74日間) ※6/2～6/7 (6日間)	147名
・夏の特設展 「大谷崎と文豪たち」 (通常展「谷崎潤一郎・人と作品」に併設)	6/13～9/6 (74日間)	1,746名
・秋の特別展 「タブー～発禁の誘惑～」	9/12～12/6 (74日間)	2,578名
・冬の特設展 「初版本 on パレード～名作たちのデビュー～」 (通常展「谷崎潤一郎・人と作品」に併設)	12/12～3/7 (69日間)	2,419名
・春の特別展 「美の文豪、潤一郎～谷崎の美か、巨匠たちの美か～」	3/13～6/6 (74日間)	440名 ※3/31時点

※「潤一郎の美術展」は新型コロナウイルス（COVID-19）の影響により、開幕延期。
3/12～5/31まで臨時休館となった。（6/1は月曜日のため通常休館日）

特別展・特設展(通常展)合計 7,330名
総入館者合計 7,787名

(2) 特別展・特設展(通常展)関連講座

名 称	内 容	開催月日	参加者数
春の特別展 「潤一郎の美術展～文豪ゆかりの「美」に浸る～」関連事業 ○講座「学芸員が語る春の特別展」	講師：井上勝博（当館学芸員）	4/12 (中止)	—
夏の特設展 「大谷崎と文豪たち」関連事業 ○講座「学芸員が語る夏の特設展」	講師：永井敦子（当館学芸員）	8/22	18名
秋の特別展 「タブー～発禁の誘惑～」関連事業 ○講座「学芸員が語る秋の特別展」	講師：井上勝博（当館学芸員）	10/25	20名
秋の特別展 「タブー～発禁の誘惑～」関連事業 ○講演会 三島由紀夫没後50年 「耽美主義への誘惑 谷崎～三島由紀夫」	講師：堀江珠喜 (大阪府立大学名誉教授)	11/29	43名

冬の特設展 「初版本 on パレード～名作たちのデビュー～」 ○講座「学芸員が語る冬の特別展」	講師：井上勝博（当館学芸員）	2/7 (中止)	—
---	----------------	-------------	---

※4/12, 2/7 学芸員講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うイベント自粛により中止となった。

(3) 特別行事

名 称	内 容	開催月日	参加者数
第34回残月祭 講演会「陰翳礼讃とは何か」	講師：長谷川權 (俳人, 朝日俳壇選者)	7/24 ※R3/3/6	延期 ※中止

※7/24 残月祭は新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴うイベント自粛により R3/3/6 に延期となった。だが、その後も感染拡大状況下が続き、参加者多数のイベントであるため、新型コロナウイルスの感染が心配され、また、今回の講演を見送りたいという趣旨の講師のご意向もあって、中止となった。

2 その他の事業

(1) ロビーギャラリー（自主事業含む）

名 称	期 間
文豪の顔 ～陰翳の肖像～	3/14～6/7 (※6/2～6/7)
うつくしいなつかしい姉様展	6/13～7/12
モノクロームの文豪たち～谷崎交友録～	7/16～9/6
文豪の顔 ～陰翳の肖像～	9/12～12/6
曼陀羅華と仏像	12/12～1/31
谷崎館講座「受講生作品展」	スケッチ展 2/3～2/14 日本画展 2/17～2/21 仏画展 2/24～2/28 俳句展 3/3～3/7
谷崎をめぐる女性たち	3/13～6/6

※「文豪の顔」は新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大防止対策のため、開幕延期。3/12～5/31 まで臨時休館となった。（6/1 は月曜日のため通常休館日）その後、9/12～12/6 であらためて開催。

(2) ロビーギャラリートーク・イベント（自主事業）

名 称	内 容	開催月日	参加者数
曼陀羅華と仏像ギャラリートーク	講師：本堀雄二（彫刻家）	12/19	14 名

(3) 谷崎館講座 (自主事業)

名 称	内 容	開催月日	参加者数 (延べ人数)
源氏物語講座	講師：鈴木紀子 (京都橘大学名誉教授)	第3金曜日	310名
短歌講座	講師：楠田立身 (日本歌人クラブ)	第3火曜日	27名
俳句講座	講師：黒川悦子 (ホトトギス同人)	第4土曜日	71名
季語から始める俳句レッスン	講師：倉橋みどり (俳人協会会員)	第2土曜日	48名
” ちょっといい文章” 書いてみませんか	講師：篠原嘉彦 (元読売新聞校閲部長)	第4水曜日	36名
初めての万葉集	講師：樋口百合子 (奈良女子大学古代学学術研究センター協力研究員)	第1水曜日	11名 ※9月閉講
しあわせを呼ぶ絵手紙講座	講師：坪田千鶴子 (日本絵手紙協会公認講師)	第1土曜日	49名
筆で描くカリグラフィー	講師：林綾子 (カリグラファーズ・ギルド会員)	第3水曜日	79名
仏画講座 癒しの仏画を描きましょう	講師：阿藤無華 (仏画師範)	第2土曜日	65名
初めての日本画 (第2木・午前)	講師：長谷川透 (日本画家)	第2木曜日	30名
初めての日本画 (第2木・午後)		第2木曜日	57名
初めての日本画 (第3木・午前)		第3木曜日	60名
初めての日本画 (第3木・午後)		第3木曜日	42名
スケッチ講座(水)午前	講師：井上正三 (水彩画家)	第2・4水曜	140名
スケッチ講座(水)午後		第2水曜日	54名
スケッチ講座(金)午前		第1・3金曜	127名
基礎から学ぶ朗読講座	講師：坂本知恵 (朗読グループ「古都」)	第3水曜日	39名
名作をひもとき名文を朗読	講師：前田伊都子 (あおぞらドラマカンパニー所属)	第1水曜日	35名

(4) 1日体験講座（自主事業）

名 称	内 容	開催月日	参加者数
夏のこども講座 「文学館を探検しよう～見て・聞いて・レポート作り～」	講師：永井敦子（当館学芸員）	8/2	6名
千代紙で姉様	講師：亙正幸（麻の葉工房）	6/20	12名
		7/4	12名
琳派の干支「丑」を模写する会	講師：長谷川透（日本画家）	1/10	12名
「鳥獣戯画」模写体験講座	講師：長谷川透（日本画家）	2/20	16名
		2/28	16名
		3/20	15名

(5) 特別イベント・連携イベント（自主事業含む）

名 称	内 容	開催月日	参加者数
博物館実習	参加大学： 武庫川女子大学，聖心女子大学	8/25～8/29	4名
	参加大学：武庫川女子大学	9/1～9/5	2名
谷崎記念館の庭園で記念撮影	庭園活用企画 七五三や成人式などの記念撮影	開館日 ※11月より開始	23組 72名
たぬき探偵ジェリー 謎解きトレジャーハント 「迷路に隠された文豪の宝」	LINE アプリを使った謎解きゲーム 主催：芦屋市，芦屋市企画部政策推進課 企画 会場：芦屋市立美術博物館，谷崎潤一郎 記念館	1/7～2/7	294名
図書館 de ギャラリートーク ～文学館の「お宝」たち～	図書館との連携，niwa-doku 代替企画 講師：井上勝博（当館学芸員）	1/29 (中止)	—
文化ゾーン講座 「学芸員が語る芦屋の歴史・美術・文学」 ①「絵葉書から読み解く芦屋遊園地—芦屋川の近代—」 ②「芦屋とスポーツの歴史」 ③「芦屋のコレクション」 ④「芦屋、コスモポリタン～「細雪」の国際性～」	①講師：竹村忠洋（生涯学習課学芸員） ②講師：室井康平（美術博物館学芸員） ③講師：尹志慧（美術博物館学芸員） ④講師：井上勝博（当館学芸員） ※会場はいずれも美術博物館	①2/16 (中止) ②2/17 (中止) ③2/18 (中止) ④2/19 (中止)	—

※新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴うイベント自粛により見送りとなった niwa-doku の代替企画として、予定していた 1/29 図書館 de ギャラリートークも中止となった。2/16～19 の文化ゾーン講座も中止となった。

3 収蔵作品の貸出と借受の記録

(1) 貸出

展覧会名	貸出先	会期
○「没後 55 年記念 江戸川乱歩と『猟奇耽異(Curiosity Hunting)』展	さいたま文学館	11/21～3/21 ※3/24～4/18 (新型コロナウイルスの影響により会期変更)
○「永遠に『新青年』なるもの」展	神奈川県立神奈川近代文学館	3/20～5/16

(2) 借受

展覧会名	借受元	会期
○「潤一郎の美術展～文豪ゆかりの「美」に浸る～」展	中央公論新社	3/14～6/7 ※6/2～6/7 (新型コロナウイルスの影響により会期変更)
○「大谷崎と文豪たち」展	郡山市こおりやま文学の森資料館	6/13～9/6

令和2年度 収入実績 芦屋市立美術博物館

1 入館者数

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入館者数(人)	185	133	1,322	1,295	1,361	1,115	2,467	2,826	1,562	2,320	1,458	1,267	17,311

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から5月31日は臨時休館

2 収入実績 (利用料金)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入館料(円)	0	0	236,560	292,280	383,900	316,750	510,480	413,390	436,680	706,160	365,520	192,380	3,854,100
展覧会その他収入(円)	0	0	0	0	0	0	0	34,500	0	0	0	0	34,500
撮影料(円)	0	0	2,030	4,040	0	0	0	4,050	4,060	0	0	0	14,180
施設使用料(円)	0	0	4,170	2,850	0	11,390	7,020	4,170	8,470	4,100	4,100	0	46,270
駐車場(円)	66,204	66,204	66,204	66,204	0	0	0	0	0	0	0	0	264,816
合 計	66,204	66,204	308,964	365,374	383,900	328,140	517,500	456,110	449,210	710,260	369,620	192,380	4,213,866

令和2年度 収入実績 芦屋市谷崎潤一郎記念館

1 入館者数

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入館者数 (人)	0	0	644	637	628	656	809	1,206	494	1,000	976	737	7,787

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から5月31日は臨時休館

2 収入実績 (利用料金)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入館料 (円)	0	0	97,910	90,650	96,270	147,700	212,720	153,320	78,060	96,910	128,990	139,560	1,242,090
特別観覧料 (円)	0	0	0	0	800	0	0	0	0	0	0	0	800
施設使用料 (円)	0	0	5,490	1,830	1,830	5,490	5,490	1,830	3,660	1,830	1,830	3,660	32,940
合 計	0	0	103,400	92,480	98,900	153,190	218,210	155,150	81,720	98,740	130,820	143,220	1,275,830

令和2年度 芦屋市立美術博物館 管理業務の実施に係る収支状況			
収 入		支 出	
項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)
指定管理料	75,200,000	指定管理業務	
利用料収入	4,213,866	人件費支出	29,588,388
入館料	3,854,100	給与等	25,866,925
展覧会その他収入	34,500	社会保険料等	3,721,463
撮影料	14,180	修繕費支出	1,367,987
施設使用料	46,270	その他支出	27,536,200
駐車場使用料	264,816	光熱水費	10,833,408
事業収入	924,334	委託料	11,655,600
講座・イベント受講料	0	賃借料	339,670
受託販売(芦屋市)	56,005	手数料	5,280
受託販売(その他)	248,455	研修費	45,444
自館製作図録	92,950	備品費	0
その他	265,318	消耗品費	1,583,420
ルポ電気代返納分	261,606	通信費	1,034,273
受取利息	0	印刷費	919,496
自主事業収入	0	交通活動費	234,984
つくるば	0	広報費	237,270
		保険料	59,074
		自動販売機設置目的外使用料	6,864
		租税公課	14,000
		雑費	567,417
		事業費支出	21,130,637
		展覧会事業費	15,812,305
		教育普及事業費	162,907
		富田碎花資料研究費	295,425
		運営企画料	4,860,000
		その他の事業費(棚卸)	0
		(その他支出のうち施設の維持管理に係るもの)	11,655,600
		設備等点検費	4,923,600
		警備費・管理人費	2,963,400
		植栽剪定費	1,155,000
		清掃業務費	2,613,600
		自主事業費支出	67,441
		広告宣伝費	34,030
		消耗品費	33,411
		交通活動費	0
		運営費	0
		運搬費	0
		謝金	0
		収支差額	647,547
合 計	80,338,200	合 計	80,338,200

令和2年度 芦屋市谷崎潤一郎記念館 管理業務の実施に係る収支状況

収 入		支 出	
項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)
指定管理料	18,800,000	指定管理業務	
利用料収入	1,275,830	人件費支出	16,583,287
入館料	1,242,090	給与等	14,656,969
展覧会その他収入	0	社会保険料等	1,926,318
撮影料	800	修繕費支出	128,700
施設使用料	32,940	その他支出	6,811,200
事業収入	369,752	光熱水費	147,544
講座・イベント受講料	81,800	委託料・維持管理費	4,573,800
受託販売(芦屋市)	14,910	賃借料	411,900
受託販売(その他)	52,006	手数料	21,890
自館製作図録	0	研修費	30,007
その他	221,036	備品費	0
受取利息	0	消耗品費	619,880
自主事業収入	3,266,110	通信費	500,276
谷崎館講座	3,266,110	印刷費	227,180
		交通活動費	38,900
		保険料	36,697
		自動販売機設置目的外使用料	0
		租税公課	1,000
		雑費	202,126
		事業費支出	1,378,261
		展覧会事業費	400,747
		教育普及事業費	0
		講座・イベント事業費	86,221
		運営企画料	0
		その他の事業費(棚卸)	891,293
		(その他支出のうち施設の維持管理に係るもの)	4,573,800
		設備等点検費	1,405,800
		警備費・管理人費	1,016,400
		植栽剪定費	726,000
		清掃業務費	1,425,600
		自主事業費支出	1,987,051
		谷崎館講座 講師謝礼	1,987,051
		収支差額	-3,176,807
合 計	23,711,692	合 計	23,711,692

事業実施状況(2館共通)

NO.	公募時				年次計画内容	実施結果	実施回数
	提案内容	提案内容詳細	実施時期	実施回数			
【本事業】							
1	資料の整理・調査	資料の整理・調査、データベースの更新	令和3年	—	市と協議をしつつ、収蔵品台帳の整備を行った	継続実施	継続
2	運営	2館共通チケット、連携した展示等	—	—	令和元年度 6月から実施 令和2年度 継続実施	継続実施	継続
3	基本方針 (美術博物館)	親子で鑑賞できるワークシートの導入	—	—		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
4		ワークショップを中心とした展示	—	—		—	—
5	基本方針 (谷崎記念館)	地域とも協働した事業の実施	—	—		—	—
6		子どもに対しての展示・事業の積極的展開	—	—	美術博物館と連携してniwa-doku、つくるば(春・秋)を実施	令和元年度実施済み	3回
7		子ども向け講座の企画実施	—	—	令和元年度 夏休み子ども講座を実施 令和2年度 夏休み子ども講座を実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
8	人材育成	新人研修	入社時	—	提案時:指定管理者研修、現場研修、個人情報保護研修、接遇・マナー研修、苦情要望対応研修など	令和元年度実施済み	2回
9		消防・避難訓練	—	年2回以上		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
10		防犯訓練	—	年1回以上		令和元年度実施済み	1回
11		AED・救急救命研修	—	年1回以上	安全管理担当者向けに実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回
12		著作権講習	—	必要に応じて		—	—
13		学芸員による展覧会レクチャー	展覧会前日に毎回	—	各展覧会ごとに担当学芸員から案内員向けに実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	随時
14		博物館研修	—	適宜	令和元年度は下請法研修を実施	令和元年度実施済み	1回
15		ミュージアムマネジメント研修	—	年1回	リーダーシップ研修、管理者マネジメント研修として実施	令和元年度実施済み	2回
16		品質管理課の巡回指導	—	—		令和元年度実施済み	1回
17		施設管理会議	施設責任者会議、施設担当者会議、安全管理担当者会議	—	—	代表企業の安全管理室の内部監査を実施した。 また安全管理担当者会議を実施した。	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み
18	危機管理	危機管理マニュアルの配備	—	—	危機管理マニュアル実施状況の確認及びリメイクを実施した	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
19		(緊急時用)クイックマニュアルの配備	—	—		—	—
20		(感染症対策)処理キッドの導入	—	—		令和2年度実施済み	1回
21	維持管理運営	(日常点検)自主点検	—	—		継続実施	継続
22		運営担当の館内巡回(巡回点検表)	—	開館期		継続実施	継続
23		管理担当の館内巡回(管理日報、巡回点検表、清掃日誌)	—	6日/週		継続実施	継続
24		危機管理マニュアルの見直し	—	1回/年	令和元年度 谷崎潤一郎記念館において実施 令和2年度 両館にて実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
25	サービス向上	苦情対応マニュアルの更新	—	—		—	—
26	集客促進策	facebookやtwitterでの情報発信	—	—	令和2年3月からより発信内容を充実させた。	継続実施	継続
27		2館合同のチラシやポスターの作成	—	—		—	—
28		2館で相乗効果が期待できる年間スケジュールの策定	—	—	開幕・閉幕時期をできるだけ合わせるよう調整した。	継続実施	継続
29		2館の年間スケジュールの一体化(集客が見込める場合)	—	—	開幕・閉幕時期をできるだけ合わせるよう調整した。	継続実施	継続

事業実施状況(芦屋市立美術館)

NO.	公募時				年次計画内容	実施結果	実施回数
	提案内容	提案内容詳細	実施時期	実施回数			
【本事業】							
1	H31年度 展覧会	第65回芦屋市展	H31春頃	1回	令和元年度に開催	令和元年10月～11月に実施	1回
2		こどもおとな 美術とわたし／大人もこども 私と美術	H31夏頃	1回	「コレクション展 こどもおとなーこれ、なににみえる？」を開催	令和元年7月～9月に実施	1回
3		描かれた神戸・大阪 ー阪神名勝園会と青山政吉ー	H31秋頃	1回	令和元年度に開催	令和元年4月～6月に実施	1回
4		art trip vol.3 「number」	H31冬頃	1回	「in number , new world/四海の教」展として開催	令和元年12月～ 令和2年2月に実施	1回
5	R2年度 展覧会	コレクション展 ー風景ー	R2春頃	1回	「藍のファッション展」として開催	令和2年4月～9月に実施	1回
6		洋画の生まれた時／関西洋画の黎明期	R2夏頃	1回	「芦屋の時間 大コレクション展」美術と音楽の9日間rooms展として開催	令和2年9月～11月	1回
7		没後55年 谷崎潤一郎 表紙絵、さし絵の世界展	R2秋頃	1回	「スポーツものがたりー芦屋とスポーツー」展として開催予定 ※新型コロナウイルスの影響により中止	令和2年6月～9月	中止
8		創造の証明ー児童雑誌「きりん」から	R2冬頃	1回	「迷路絵本 香川元太郎の世界展」として実施	令和2年12月～令和3年2月	1回
9	R3年度 展覧会	第66回芦屋市展	R3春頃	1回		該当なし	ー
10		伊勢物語 ー伊勢物語絵巻のすべてー	R3夏頃	1回		該当なし	ー
11		没後90年 小出楯重展	R3秋頃	1回		該当なし	ー
12		没後25年 村上三郎展	R3冬頃	1回		該当なし	ー
13	R4年度 展覧会	子どもの具体展	R4春頃	1回		該当なし	ー
14		浮世絵 美人画	R4夏頃	1回		該当なし	ー
15	R5年度 展覧会	第67回芦屋市展	R5春頃	1回		該当なし	ー
16		具体展 1954-1972	R5夏頃	1回		該当なし	ー
17		芦屋の歴史と文化財(拡大バージョン)	R5秋頃	1回		該当なし	ー
18		関西の写真史／芦屋カメラクラブ	R5冬頃	1回		該当なし	ー
19	H31～R5年度 毎年開催	芦屋市造形教育	毎年2月	1回	令和2年2月13日～2月21日に開催 令和2年2月13日～2月21日に開催(中止)	令和元年度実施済み 令和2年度中止	1回
20		芦屋の歴史と文化財	毎年4～11月	1回	令和元年4月7日～11月23日に開催 令和2年4月7日～11月23日に開催	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
21		昔のくらし展	毎年12月～2月	1回	令和元年12月5日～令和2年2月21日 令和2年12月5日～令和3年2月21日	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
22	展覧会事業	親しみやすく来て観て楽しい親子・大人と子どもが学びあえる展示の実施	ー	ー	令和元年度「こどもおとなーこれなにに見える」展を開催 令和2年度「迷路絵本 香川元太郎の世界展」を開催	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
23		具体コレクションの巡回展	R4年度	ー		該当なし	ー
24	展覧会事業(美術)	大規模な具体展で全国的美術館との連携を図り共同開催	ー	ー		ー	ー
25		ホールでの作家もしくはグループによる作品発表	ー	ー	令和元年度「in number , new world/四海の教」展で実施 令和2年度「植松壺二」展で実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
26	展覧会事業(博物)	紹介できていない資料の展示	ー	ー	令和元年度「こどもおとなーこれなにに見える」展を開催 令和2年度「芦屋の時間 大コレクション展」を開催	継続実施	継続
27		ハンズオンを取り入れた展示の実施	ー	ー	令和元年度に歴史資料展示室で実施 令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症対策のため、中止	継続実施	継続
28		阪神淡路大震災、阪神大水害等の展示	ー	ー	令和2年度に歴史資料展示室で実施	継続実施	継続
29	展覧会事業 (利用者への配慮)	美術教諭、教員養成学部学生、指導員等への美術教育普及に関心をもちつた方を対象とする研修会の実施	ー	ー		ー	ー
30		2館連携した展覧会(美博を第1会場、谷崎を第2会場)とした展覧会の実施	ー	ー		ー	ー
31		2館の特徴ある空間を活かした関連イベントの実施	ー	ー	令和元年度にniwa-doku,つくるばの開催 令和2年度にniwa-doku,つくるばの開催(中止)	継続実施	継続
32	教育普及活動	学校団体の誘致・受入、観賞前レクチャー、ギャラリートーク、ワークショップの作成	ー	ー	市内外の小中学校からの団体見学を受け入れた	継続実施	継続
33		隣接する伊勢幼稚園との連携	ー	ー	令和元年度「イセコレ」、関連ワークショップなどを実施 令和2年度「イセコレ」、関連ワークショップなどを計画(中止)	令和元年4月、5月に開催	2回
34		(中学校)トライやるウィークの受け入れ	ー	ー	令和元年度2校受け入れ 令和2年度中止	令和元年11月12日～16日	1回
35		(大学)甲南女子大学メディア表現学科の教諭との連携によるワークショップの実施	ー	ー	令和元年度武庫川女子大学との連携事業として講演会を実施	令和元年4月14日	1回
36		(大学)博物館実習の実施	ー	ー	令和元年度 8大学から受け入れ 令和2年度 9大学から受け入れ	令和元年8月20日～24日 令和2年8月18日～23日	2回
37		まなびはくの実施	ー	ー	令和元年6月～10月で実施 令和2年6月から6回程度予定(中止)	令和元年度実施済み	5回
38		芦屋市文化ゾーン講座の実施	ー	ー	令和2年3月に予定したが、臨時休館のため中止 令和2年2月に予定したが、中止	ー	ー
39		「美術鑑賞教材」の開発	ー	ー	各展覧会で出品リストの作成 令和2年度「芦屋の時間大コレクション展」でワークシート作成	継続実施	継続
40		講演会、上映会、ワークショップ、ギャラリートークの実施	ー	ー	展覧会に応じて実施	継続実施	継続
41		他館との連携事業を実施	ー	ー	令和元年度「まなびはく」で他館と連携して事業を実施	令和元年度実施済み	1回
42	市民センターの連携強化	ー	ー	令和元年度の展覧会開幕に合わせて公開セミナーを実施	令和元年度実施済み	1回	
43	調査研究成果の発信	(美術)所蔵品目録の製作(1998年からの更新)	ー	ー	異なる整理を目指して作業を行う	継続実施	継続
44		(博物)調査研究成果を講演会等で発表	ー	ー	文化ゾーン講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止	令和元年度は中止	中止
45		「美術博物館だより」の作成・発行	ー	ー		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
46		学術資源を外部の美術館学芸員や研究者に公開	ー	ー		継続実施	随時
47	保管・貸出・借受	保存状態、破損等の確認	ー	年1回		継続実施	継続
48		施設管理業務	ー	6日/週	常時	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時
49		特殊建築物定期調査報告	ー	1回/3年		ー	ー
50		建築設備定期調査報告	ー	1回/年	令和元年度は3月に実施予定(延期) 令和2年度は8月に実施予定	令和元年度延期 令和2年度実施済み	1回/年
51		防火設備定期調査報告	ー	1回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年
52		建築物環境衛生管理技術者選任	ー	12か月/毎年		令和元年度実施済み	随時
53		空気環境測定	ー	6回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	6回/年
54		冷却塔清掃	ー	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年

55	保守管理計画	鼠・害虫防除	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
56		高圧変電設備保守点検	-	6回/年	常時(点検は偶数月)実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	6回/年	
57		消防設備法定点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
58		エレベーター保守点検	-	12回/年	毎月(うち、4回は有人)実施予定	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	12回/年	
59		シャッター保守点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
60		自動扉保守点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
61		ボイラー保守点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
62		空調設備点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
63		フロン排出抑制法法定点検	-	1回/3年	空調自動制御機器保守点検実施時にあわせて実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
64		吸収式冷温水発生機保守	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年	
65		空調自動制御機器保守点検	-	1回/年	5回に分割実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年	
66		加湿器保守点検	-	1回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年	
67		機械警備遠隔監視	-	12か月/毎年	常時実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時	
68		日常清掃業務	-	12か月/毎年	常時実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時	
69		定期清掃業務	-	4回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	4回/年	
70		ガラス清掃業務	-	4回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	4回/年	
71		植栽管理	-	5回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	5回/年	
【自主事業】								
1		ART MARKET つくる場	ジャンルを超えた様々な交流や体験の場の提供	-	-	令和元年度に谷崎潤一郎記念館と連携して5月、11月の各2日間で開催	令和元年度実施済み	2回
2		niwa-doku	芦屋市文化ゾーン連携事業	-	-	令和元年度に図書館・谷崎潤一郎記念館と連携して10月に実施	令和元年度実施済み	1回

事業実施状況(芦屋市谷崎潤一郎記念館)

NO.	公募時				年次計画内容	実施結果	実施回数
	提案内容	提案内容詳細	実施時期	実施回数			
【本来事業】							
1	展覧会 各年4回の展覧会を実施 ※公募時のものは案であり、随時提案の上、実施	谷崎と芦屋ファッション	-	-	春の特設展として「スカンダル—噂の文豪—」を実施	令和元年4月～6月で実施	1回
2		建築からみる芦屋と谷崎	-	-	夏の特設展として「歌人」谷崎潤一郎—文豪の五七七七—」を実施	令和元年7月～9月で実施	1回
3		作品からみる阪神間モダニズム	-	-	秋の特設展として「WHAT IS TANIZAKI?～多面体の文豪～」を実施	令和元年9月～12月で実施	1回
4		Tanizaki Gourmet	-	-	冬の特設展として「潤一郎、THE SHOW TIME!!—文豪 in エンターテイメント—」を実施	令和元年12月～令和2年3月で実施	1回
5		松子と幸子	-	-	春の特設展として「潤一郎の美術展—文豪ゆかりの「美」に浸る—」を実施	令和2年3月～6月で実施	1回
6		芦屋四姉妹物語	-	-	夏の特設展として「大谷崎と文豪たち」を実施	令和2年6月～9月で実施	1回
7		「細雪」のなかの芦屋	-	-	秋の特設展として「タブー～発禁の誘惑～」を実施	令和2年9月～12月で実施	1回
8		時代で変わる男と女	-	-	冬の特設展として「初版本onパレード～名作たちのデビュー～」を実施	令和3年12月～令和3年3月で実施	1回
9		国際都市 ASHIYA	-	-		-	-
10		谷崎と舞台	-	-		-	-
11		映画史からみる谷崎作品	-	-		-	-
12		永井荷風と谷崎潤一郎	-	-		-	-
13		作家の青春物語	-	-		-	-
14		谷崎作品における男性像	-	-		-	-
15		大正モダニズム～装丁～	-	-		-	-
16		表紙絵・挿絵の世界	-	-		-	-
17		谷崎が描く小さな世界	-	-		-	-
18		まんがで知る文豪	-	-		-	-
19	展覧会関連事業	(展覧会に応じた)ギャラリートークの実施	-	-	令和元年度 展覧会に応じて実施 令和2年度 展覧会に応じて実施(新型コロナの影響で一部中止)	継続実施	継続
20		(展覧会に応じた)講演会の実施	-	-	展覧会内容に応じて開催	継続実施	3回
21		読書感想文講座等夏休みのワークショップ	-	-	令和元年度 「文学館探検」を実施 令和2年度 「夏のこども講座 文学館を探検しよう」を実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
22	残月祭	毎年7月24日残月祭を実施する	毎年	各年1回	令和元年度は7月24日に開催予定 令和2年度は7月24日に開催予定(3月6日に延期後、中止)	令和元年度実施済み 令和2年度中止	1回
23	教育普及活動	課外授業の積極的受け入れ	-	-	令和元年度 トライやるウィークの受け入れ予定 令和2年度 トライやるウィークの受け入れ予定(中止)	令和元年度実施済み 令和2年度中止	継続
24		谷崎潤一郎の一生とテーマとした紙芝居の製作及び朗読	-	-		-	-
25	整理・保存・調査・研究	館だよりの発行	-	1回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
26		備品の棚卸し及び管理目録の更新	毎年	年1回		継続実施	継続
27	保守管理計画	施設管理業務	-	6日/週	運営管理業務として実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時
28		消防設備法定点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
29		自動扉保守点検	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
30		吸収式冷温水発生機保守	-	4回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	4回/年
31		空調設備点検	-	2回/年	ファンコイル・パッケージ空調点検として実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
32		空調設備フロン排出抑制法定点検	-	1回/3年	空調自動制御機器保守点検実施時にあわせて実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
33		空調自動制御機器保守点検	-	1回/年	空調機・レターファン点検として実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年
34		加湿器保守点検	-	1回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年
35		冷却塔清掃	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	1回/年
36		機械警備遠隔監視	-	12か月/毎年	常時実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時
37		濾過循環装置濾材交換	-	1回/5年		該当なし	-
38		鼠・害虫防除	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
39		植栽管理	-	5回/年	7回に分けて実施	令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	5回/年
40		日常清掃業務	-	12回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	常時
41		定期清掃業務(床面)	-	2回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回/年
42		定期清掃業務(池清掃)	-	3回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	3回/年
43		ガラス清掃業務	-	4回/年		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	4回/年
【自主事業】							
1	庭園企画	庭園を意識した企画の実施	-	-		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2回
2	上映会	谷崎原作の映画名作選の上映会を実施	-	-		-	-
3	講座	源氏物語、枕草紙など古典をテーマとした講座	-	-		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	2講座
4	文学館講座	俳句、短歌、絵手紙などの文学館講座	-	-		令和元年度実施済み 令和2年度実施済み	16講座
5	朗読シアター	谷崎作品の朗読シアターの実施	-	-		-	-
6	旧艇めぐり	谷崎旧艇めぐりツアーの実施	-	-		令和元年度実施済み	1回